

(第1号議案資料)

令和2年度

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

事業報告書

公益財団法人 松尾学術振興財団

令和 2 年度 事業 報告 書

1. 事業の状況

(1) 自然科学の学術研究助成（公益目的事業 1）

従来、当財団の助成に関係すると思われる全国の 123 の大学・研究機関等に推薦依頼を行っていたが、新型コロナウイルス感染が広がる中、政府からの要請等、例年と様子が異なる事を受け、各機関への個別推薦依頼はせず、ホームページでの掲載とした。

7 月 31 日の締め切りまでに 26 件の応募があり、下記の 7 件が採択された。

第 33 回（令和 2 年度）松尾学術研究助成

推薦者	研究題目	代表研究者	助成 金額 (万円)
東邦大学 理学部 学部長 古田 寿昭	中赤外デュアルコム分光法実現のための中赤外光コム光源技術の開発	東邦大学 理学部物理学科 講師 中嶋 善晶	350 万円
富山大学 学術研究部 教養教育学系長 武山 良三	タンデム型アンジュレータからの放射波束対による軟 X 線コヒーレント制御	富山大学 学術研究部 教養教育学系 教授 彦坂 泰正	300 万円
電気通信大学 学長 田野 俊一	化学種内包フラーレンの精密分光	電気通信大学 助教 岩國 加奈	350 万円
電気通信大学 学長 田野 俊一	Novel theoretical approach for strong-field electronic rescattering on molecules with the adiabatic theory	電気通信大学 特任助教 Svensmark, Jens	150 万円
東京農工大学 理事（学術研究担当） 直井 勝彦	磁性体表面への吸着と光誘起脱離を用いたアルカリ金属原子スピンの制御	東京農工大学 助教 浅川 寛太	250 万円
量子科学技術 研究開発機構 関西光科学研究所 所長 河内 哲哉	多価イオンの原子構造、発光、吸収スペクトル特性のニューラルネットワークを用いた代理モデルによる解明	量子科学技術 研究開発機構 関西光科学研究所 上級研究員 佐々木 明	100 万円
東邦大学 理学部 学部長 古田 寿昭	透明電極リニアイオントラップで探る未同定星間分子吸収線の起源	東邦大学 理学部物理学科 講師 古川 武	250 万円
合	計	(7 件)	1,750 万円

<研究助成募集要項抜粋>

1. 助成対象研究分野

原子物理学及び量子エレクトロニクス・量子光学の基礎に関する実験的・理論的研究及びこれらを手段として用いた物理学の基礎に関する研究
新しい創造的な発展の可能性を持つ萌芽的な研究を特に歓迎します。

- a)新レーザー分光学
- b)量子エレクトロニクスと新計測技術
- c)物質波・物質波光学
- d)電磁場中の原子過程
- e)特異な原子・分子構造とダイナミクス

2. 助成対象者

大学等の研究機関において自然科学分野の研究に従事している若手研究者
推薦者 財団の定める全国の大学、研究機関、関係学会等

3. 助成金額と助成件数

助成金額 総額 2200 万円

件数 5～6 件(1 件当たり 200～500 万円)

助成金の使途 (1) 設備備品費 (2) 消耗品費 (3) 旅費 (4) 謝金
(5) その他

4. 募集締切 7 月 31 日

5. 審査・決定

自然科学選考委員会の選考を経て、理事会において決定する。(9 月中旬予定)

自然科学選考委員会

(委員長) 加藤 義章 北野 正雄 山崎 泰規 渡辺 信一
白田 耕藏

(2) 褒賞 (公益目的事業 2)

松尾財団宅間宏記念学術賞

学術研究助成と同様ホームページに掲載とし、3 件の推薦をいただいた。厳正に審査を行った結果、下記の授賞が決定した。

第 24 回 (令和 2 年度) 松尾財団宅間宏記念学術賞 賞金 200 万円

推 薦 者	研 究 題 目	受 賞 者
東京理科大学 理学部第二部 学部長 佐々木 健夫	ポジトロニウム負イオンの高効率生成 とその展開	東京理科大学 理学部第二部 物理学科 教授 長嶋 泰之

<学術賞推薦要項抜粋>

1. 対象となる研究分野
原子物理学と量子物理学・量子エレクトロニクスの研究
2. 授賞対象者
原子物理学と量子物理学・量子エレクトロニクスの研究で特に業績が顕著と認められる研究者で現に研究の第一線で活躍している者を優先(若手研究者を優先)
3. 推薦者
財団の定める全国の大学、研究機関、関係学会等
4. 賞金と件数
原則として1件 賞金 200 万円
5. 募集締切り
7月 31 日
6. 審査・決定
審査は前記学術研究助成の選考委員会が当り、理事会において決定する。

◎ 研究助成金及び松尾財団宅間宏記念学術賞の贈呈式は、コロナ禍により感染拡大に考慮して贈呈式は行わず、贈呈書は個々への郵送に留めた。

(3) 調査研究事業（公益目的事業3）

公3 研究活動は人類の文化における自然科学研究の価値を、自然科学と人文科学の両面で正しく評価する基盤を確立し、その成果を世に問う出版への積みあげ活動であるが調査研究担当者が不在の為、今後の方向性を理事会で協議している。

(4) 松尾音楽助成（公益目的事業4）

令和2年度は、6月2日音楽大学16校及び管弦楽団9団体に推薦依頼を行なった。応募（推薦）6件を受けオーディション及び選考委員会での討議を経て次の4件が採択となった。

第31回(令和2年度)松尾音楽助成

推薦者	団体名	助成期間	助成金額
東京藝術大学 澤 和樹 学長	HONO Quartet 岸本 萌乃加(Vn) ヴァイオリニスト 林 周雅(Vn) ヴァイオリニスト 長田 健志(Va) ヴィオリスト 蟹江 慶行(Vc) チェリスト	1年	150万円
桐朋学園大学 磯村 和英 特任教授	クァルテット・インテグラ 三澤 響果(Vn) ヴァイオリニスト 菊野 凜太郎(Vn) ヴァイオリニスト 山本 一輝(Va) ヴィオリスト 築地 杏里(Vc) チェリスト	1年	80万円
東京藝術大学 澤 和樹 学長	タレイア・クァルテット 山田 香子 (Vn) ヴァイオリニスト 二村 裕美 (Vn) ヴァイオリニスト 渡部 咲耶(Va) ヴィオリスト 石崎 美雨 (Vc) チェリスト	1年	80万円

第 31 回(令和 2 年度)松尾音楽助成 (奨励金)

推 薦 者	団 体 名	助成期間	助成金額
原田 禎夫 氏	レグルス・クアルテット 吉江 美桜(Vn) ヴァイオリニスト 東條 大河(Vn) ヴァイオリニスト 山本 周 (Va) ヴィオリスト 矢部 優典(Vc) チェリスト	1 年	40 万円

<音楽助成推薦要項抜粋>

1. 助成対象者

本格的に弦楽四重奏に取り組んでいる若手の弦楽四重奏団のメンバーでメンバーの平均年齢が 35 歳までとする。〈メンバーの所属に関する制限はない。同一機関、同一大学等でもよい。〉

2. 採択件数 1～2 件

3. 助成金額 上限は 400 万円

4. 助成期間 1 年

5. 助成金の使途

研修・研鑽のためなら特に制限を設けていないが、助成決定の際に財団と協議の上定める。

6. 応募(推薦) 音楽界有識者の推薦による。

7. 推薦締切日 令和 2 年 12 月 25 日

8. 選考方法

1)第 1 次審査 書類選考

2)第 2 次審査 オーディション 日時 令和 3 年 2 月 8 日

場所 OAG ドイツ東洋文化研究協会ホール

第 1 次合格者に対するオーディションで、課題曲は次のとおり。

A. すべてのハイドンの弦楽四重奏曲、またはすべてのモーツァルトの弦楽四重奏曲

B. ベートーヴェンの弦楽四重奏曲 op.18 全曲、op.59 全曲、op.74、op.95

C. 20 世紀に書かれた弦楽四重奏曲

以上の A. B. C から各 1 曲を選択し、計 3 曲を演奏します。

注) 2 年連続でこのオーディションに参加するグループは、A. B. C のすべてにおいて、前年度とは違う課題曲を選択してください。

尚、前々年度以前に演奏した課題曲を再度選択することは可能です。

選考は次の選考委員会で行う。

(委員長) 原田幸一郎 大谷 康子 川崎 和憲 澤 和樹
山崎 伸子

9. 助成の決定 選考委員会の選考を経て、財団理事会において決定する。

10. 研修成果発表 令和 4 年 2 月 12 日(土)マツオコンサートにおいて成果発表演奏会を行う。

マツオコンサートの開催

音楽助成の成果発表の場としてのマツオコンサートは昨年度助成と合わせ 4 団体により例年の 50%の収容人数で次のとおり開催の予定であったが、**Quartet Berlin-Tokyo** はベルリンがロックダウンで来日が不可能になった為、3 団体により実施した。

第 28 回マツオコンサート

開催日 令和 3 年 2 月 23 日 13 時 30 分～

会場 よみうり大手町ホール

出演者と曲目

Thaleia Quartet

山田 香子 (Vn) ヴァイオリニスト
二村 裕美 (Vn) ヴァイオリニスト
渡部 咲耶 (Va) ヴィオリスト
石崎 美雨 (Vc) チェリスト

曲目

バルトーク：弦楽四重奏曲 第 3 番

Quartet Integra

三澤 響果(Vn) ヴァイオリニスト
菊野 凜太郎 (Vn) ヴァイオリニスト
山本 一輝(Va) ヴィオリスト
築地 杏里(Vc) チェリスト

曲目

バルトーク：弦楽四重奏曲 第 2 番

HONO Quartet

岸本 萌乃加 (Vn) ヴァイオリニスト
林 周雅 (Vn) ヴァイオリニスト
長田 健志 (Va) ヴィオリスト
蟹江 慶行 (Vc) チェリスト

曲目

ハイドン：弦楽四重奏曲 ト短調「ご機嫌いかが」

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第 11 番 ヘ短調「セリオート」 Op.95

2.会議等に関する事項

(1) 理事会（コロナ禍の為全て決議の省略により開催）

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
令和2年5月29日	1)平成 31/令和元年度事業報告書承認の件 2)平成 31/令和元年度決算報告書承認の件 3)欠員補充に伴う理事・監事候補者推薦の件 4)評議員会開催の件	提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答
9月16日	1)第24回松尾財団宅間宏記念学術賞決定の件 2)第33回松尾学術研究助成決定の件 3)松尾財団自然科学贈呈式開催の件	提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答
令和3年3月16日	1)第31回(令和2年度)松尾音楽助成決定の件 2)令和3年度事業計画書承認の件 3)令和3年度収支予算書承認の件 4)選考委員委嘱の件	提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答

(2)評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
令和2年6月24日	1)平成 31/令和元年度事業報告書承認の件 2)平成 31/令和元年度決算報告書承認の件 3)欠員補充に伴う理事・監事選任の件	提案内容に対し全員賛成の回答 提案内容に対し全員賛成の回答 提案内容に対し全員賛成の回答

(3)選考委員会（リモート会議にて実施）

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
令和2年8月25日	令和2年度松尾学術賞審査・採択候補選出の件 令和2年度松尾学術研究助成審査・採択候補選出の件	全員一致で決定 全員一致で決定

3.処務事項

発生年月日	項 目	備 考
令和2年 4月22日	第24回松尾学術賞・第33回松尾学術研究助成候補者推薦方依頼（大学他）ホームページにて	
6月2日	第31回音楽助成候補推薦方依頼（音楽大学他）	
5月29日	決議の省略による理事会 平成31/令和元年度事業報告書・収支決算書承認の件他	
6月24日	決議の省略による評議員会 平成31/令和元年度事業報告書・収支決算書承認の件	
6月25日	平成31/令和元年度事業報告書・収支決算書 届出 公益認定等委員会	
7月31日	松尾学術賞・学術研究助成推薦応募締切り	
8月21日	年報「第32回事業報告書 2019」刊行	
8月25日	松尾学術賞・研究助成の選考委員会	
9月20日	決議の省略による理事会 第24回松尾財団宅間宏記念学術賞・第33回松尾学術研究助成決定	
10月25日	第24回松尾財団宅間宏記念学術賞 第33回松尾学術研究助成金 コロナ対応の為、贈呈式中止とし賞状、賞金、助成金をお送りした。	
12月1日	マツオコンサート入場希望者受付開始	
令和3年 2月8日	第31回松尾音楽助成オーディション・選考委員会	
2月23日	第28回マツオコンサート よみうり大手町ホール （新型コロナウイルスの影響が広がる中、感染拡大に考慮し、50%の収容人員で開催）	
3月16日	決議の省略による理事会 1)第31回(令和2年度年度)松尾音楽助成決定の件 2)令和3年度事業計画書承認の件 3)令和3年度収支予算書承認の件 4)選考委員委嘱の件	
3月25日	令和3年度事業計画書 届出 公益認定等委員会	